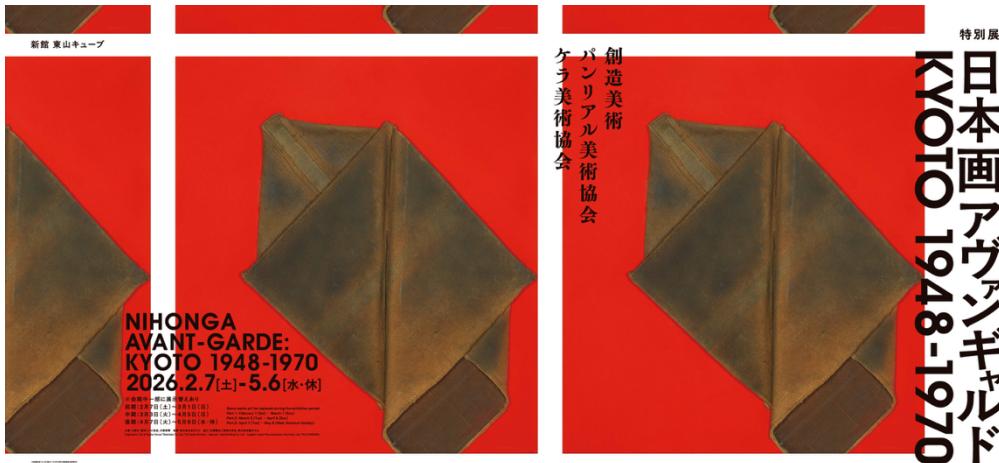


## 特別展 日本画アヴァンギャルド KYOTO 1948-1970

2月7日開幕！

関連企画、グッズ、来場特典、カフェコラボメニューのお知らせ

会期：2026年2月7日(土)～5月6日(水・休) 京都市京セラ美術館 新館 東山キューブ



京都市京セラ美術館（所在地：京都市左京区）は、戦後京都で火が点いた日本画の反骨的創造運動を総覧する特別展「日本画アヴァンギャルド KYOTO 1948-1970」を2026年2月7日(土)～5月6日(水・休)の会期で開催します。本展では、上村松菴、堂本印象、秋野不矩など現代日本画を代表する30名超の作家による約150点の作品を通して、京都画壇の批評精神と創造性に着目し、現代へと連なる日本画のもうひとつの系譜を紐解きます。

関連情報として、関連企画、図録、展覧会オリジナルグッズ、来場特典、カフェコラボメニュー等をお知らせいたします。

### 関連企画展

#### 関連企画展「77年後のリフレクション KYOTO 2026」

「日本画アヴァンギャルド KYOTO 1948-1970」で取り上げるパンリアル美術協会による「第1回パンリアル展」は、1949年に京都の藤井大丸で開催されました。それから77年の時を経て、日本画に対して個別の動機をもつ8名の気鋭の作家が、独自の表現でパンリアル美術協会への応答となる展示を試みます。

会期：2026年2月6日(金)～5月6日(水・休)

※会期中、金土日および、5月4日・5日・6日のみフルオープン。

それ以外の日程は、資料パネル展示のみご覧いただけます。

開場時間：12:00～19:00

入場料：無料

会場：藤井大丸 7gallery

(〒600-8031 京都市下京区寺町通四条下ル貞安前之町 605 7階)



参加作家：

山本雄教（美術作家）、服部しほり（日本画家）、ベリーマキコ（美術作家）、

松下みどり（画家）、タナカリナ（画家）、藤野裕美子（美術作家）、

松岡勇樹（日本画家）、三瀬夏之介（日本画家）

※本展では、8名の作家がリレー形式で展示を行い、5/4～6に全員によるセッションを試みます。各作家の展示スケジュールは、ウェブサイトにてご確認ください。



第1回パンリアル展を訪れる福田平八郎



第1回パンリアル展搬出のため、東大路通で作品を運ぶ大野徹嵩、山崎隆、清水純

共同ディレクション：

小金沢智（キュレーター／東北芸術工科大学芸術学部美術科日本画コース准教授）

山本雄教（美術作家／京都芸術大学通信教育部日本画コース専任講師）

資料展示：

森光彦（京都市京セラ美術館学芸員／本展担当学芸員）

主催：株式会社藤井大丸

企画協力：京都市、関西テレビ放送、京都新聞

**来場特典 | パンリアル展始まりの地・藤井大丸のお買い物券をプレゼント！**

「日本画アヴァンギャルド KYOTO 1948-1970」の会場では、  
来場者全員に藤井大丸の500円お買い物券をプレゼント。

「77年後のリフレクション KYOTO 2026」展をご鑑賞のあとは、  
ぜひ藤井大丸でのお買い物をお楽しみください。

有効期限：2026年2月6日（金）～5月6日（水・休）

対象店舗：食料品、喫茶以外の藤井大丸館内の店舗

※お釣りはできません。※2枚以上の併用は不可。※転売不可



**「日本画アヴァンギャルド KYOTO 1948-1970」**

**関連イベント**

**スペシャルトーク＆コンサート「常世 | TOKOYO in KYOTO 2026」**

ハリウッドドラマ『SHOGUN 将軍』の音楽を担当した作曲家・音楽プロデューサーの石田多朗氏と、本展担当学芸員の森光彦が、「日本文化を土壤とした革新的表現への挑戦」について、美術と音楽の領域を横断しながら語り合います



〈トーク〉講師：石田多朗（作曲家・音楽プロデューサー）、森光彦（当館学芸員、  
本展企画者）

〈コンサート〉演奏：石田多朗（ピアノ）、中村仁美（箏篴・和琴）、中村かほる（楽  
琵琶）、中村華子（笙）、伊崎善之（龍笛）、田中李々（バイオリン）、七澤達哉（ヴィ  
オラ）、成田七海（チェロ）

日時：2月21日（土）15:00～17:30

会場：京都市京セラ美術館 光の広間

定員：200名

料金：1階椅子席 5,500円 2階立ち見席（学生限定）1,500円（要予約）

詳細はこちら <https://teket.jp/2155/61236>

## 講演会「それは京都で沸騰した！—『日本画の抽象』の尖端と限界」

京都日本画の抽象表現について、主な画家や作品などを紹介しつつ解説します。

講師：天野一夫（金沢美術工芸大学客員教授、京都芸術大学大学院教授）

日時：3月14日（土）14:00～15:30

会場：京都市京セラ美術館 講演室（本館地下1階）

定員：60名

料金：無料（予約不要、先着順、要本展観覧券）



## 講演会「京都・日本画・前衛」

日本画で前衛ってどういうこと？戦後京都で起こった芸術のムーヴメントについて、流れを概観します。

講師：森光彦（京都市京セラ美術館学芸員）

日時：4月12日（日）14:00～15:30

会場：京都市京セラ美術館 講演室（本館地下1階）

定員：60名

料金：無料（予約不要、先着順、要本展観覧券）

## トークイベント「個であること、共にあること——『77年後のリフレクション KYOTO 2026』の取り組み」

藤井大丸で開催する関連企画展「77年後のリフレクション KYOTO 2026」の参加作家とキュレーター、「日本画アヴァンギャルド KYOTO 1948-1970」担当学芸員が一堂に会し、パンリアル美術協会への応答として試みた関連企画展について語り合います。

日時：4月29日（水・祝）14:00～16:00

出演：小金沢智、タナカリナ、服部しほり、藤野裕美子、ベリーマキコ、松岡勇樹、松下みどり、三瀬夏之介、山本雄教（五十音順）

ゲスト：森光彦（京都市京セラ美術館 学芸員、「日本画アヴァンギャルド KYOTO 1948-1970」担当学芸員）

会場：京都市京セラ美術館 講演室（本館地下1階）

定員・料金：100名／無料（申込不要、先着順）※本展観覧券不要

## 解説講座「アヴァンギャルド鑑賞のツボ！」

学芸員がセレクトした展示作品を深掘りしながら、その魅力をトーク形式で紹介します。

講師：陳鶯（京都市京セラ美術館学芸員）、福田里和（同館学芸員）

日時：5月2日（土）14:00～15:00

会場：京都市京セラ美術館 講演室（本館地下1階）

定員・料金：60名／無料（予約不要、先着順、要本展観覧券）

## ワークショップ「つくって、かぶって、へんしん！きみもアーチスト」

パンリアル美術協会やケラ美術協会の作家たちが使用した身近にある様々な素材を用いて、自由な発想でマスクをつくります。

講師：ベリーマキコ（日本画家）

日時：3月20日（金・祝）、5月5日（火・祝）各日14:00～16:30

会場：京都市京セラ美術館 談話室（本館2階）



定員・料金：各回20名／無料(要予約、本展観覧券不要)  
対象：5歳～小学校6年生(未就学児は保護者同伴可)

## 展覧会公式図録

### 戦後京都で生まれた日本画の反骨的創造運動を網羅する決定版。

京都は、近代日本画を牽引する文化的中心地のひとつとして発展し、多くの優れた日本画家の輩出の基盤となっていました。

しかし戦後、旧体制を反省する風潮のなかで、伝統文化としての日本画への批判の声が高まり、既存の権威や制度への反発から「日本画を滅ぼすべし」という主張も見られるようになります。そうしたなか、京都画壇では日本画の枠組みを見つめ直し、革新を模索して前へ進もうとする「前衛日本画」の運動が1940年代以降に活発化していくこととなりました。戦後を担う気鋭の若手画家たちがその中心となり、同志が集まり意欲的な美術団体が結成されます。

本書では、作品だけでなく豊富な資料と論考を交えて彼らの思想や活動の軌跡を紹介。戦後京都で生まれた日本画の反骨的創造運動を総覧する書籍としては決定版となる1冊です。



■サイズ：B5（変型） ■ページ：260（カラー／モノクロ） ■価格：3,300円（税込）

■言語：日英 ■発行：京都市京セラ美術館 ■表紙デザイン：佐々木俊

## 子どもと楽しむ特別展！ファミリータイムやジュニアガイド、コレクションカードなど、子どものためのコンテンツも。

本展では、子どもたちにも展覧会を楽しんでいただくための様々な取り組みを行っています。

お子様連れのファミリーやグループもぜひこの機会にご来館ください。

※以下の子ども向けコンテンツは、京都市京セラ美術館メンバーシップのご支援により実施しています。

### 「ジュニアガイド」

展覧会の見どころを子どもたちにも分かりやすく伝えるための「ジュニアガイド」。  
中学生以下のお客様へ無料配布します。



## 「アートコレクションカード」

京都市京セラ美術館では、所蔵作品を集めて楽しむ「アートコレクションカード」を本展に合わせてリリースします。今後、特別展やコレクションルームで少しずつ登場予定ですが、本展では代表的な6作品がカードになりました。(無料/数量限定/先着順)



## 「ファミリータイム」

一般開館前の落ち着いた時間帯に、お子さまとそのご家族や保護者のみなさまで展覧会をご鑑賞いただける「ファミリータイム」を設けます。おしゃべりしながらの鑑賞も大歓迎。周囲を気にせず、それぞれのペースでゆっくりお過ごしください。

開催日時：2月15日（日）、3月21日（土）9:00～10:00

対象：未就学児から小学6年生までのお子さまとご家族

※入場料は、展覧会チケット料金に準じます。（中学生以下は無料）

## 特設ショップのオリジナルグッズに注目

日本画の新たな可能性を切り拓くべく、既成概念や既存の美に挑戦した精鋭たちの独創的な作品がグッズでも楽しめます。定番アイテムでありながら、他にはない自由でユーモラスなグッズをお見逃しなく。



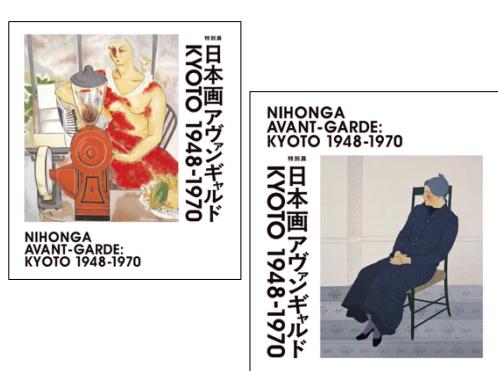
トートバッグ 2,750円



Tシャツ 3,740円



アクリルキーホルダー  
990円



前田珈琲コラボ ドリップパック  
280円(2月20日頃～販売予定)



マスキングテープ 770円

※価格は全て税込

## カフェ・ENFUSE コラボメニュー

京都市京セラ美術館のカフェ「ENFUSE（エンフューズ）」では、本展の会期中限定で、京都・祇園の薬草酒バー「幾星」監修による特別なドリンクをご用意。

「飲む香水」をコンセプトにした「幾星」オリジナルのノンアルコールスピリットのシリーズ miatina（ミアチナ）のなかでもラベンダーメインの芳醇な香りが特徴の「傾城（けいせい）」をベースに、1926年創業の甘納豆専門店が手がける種菓子ブランド「SHUKA」のカカオシロップを重ねた一杯。

ラベンダー×カカオの香りに柑橘の爽やかさを添えた、華やかで軽やかな飲み心地をお楽しみください。



商品名：「日本画アヴァンギャルド KYOTO 1948-1970」展 期間限定コラボドリンク

価格（税込）：1,000円

販売期間：2026年2月7日～5月6日

## ホテルタイアップ 特典を活用して京都の滞在をとことん楽しむ

下記ホテルでは、本展覧会にあわせたドリンクサービスやベーカリーの割引などの特典をご用意しています。美術館での鑑賞体験とあわせて、充実したひとときをお過ごしください。

### ホテル アンテルーム 京都

公式サイト：<https://www.udt-hotels.com/anteroom/kyoto/>

館内バー「ANTEROOM BAR」にて、対象ドリンク1杯プレゼント

期間：展覧会会期中

利用条件：チケット半券・オンラインチケット画面・購入メール 提示



### ノーガホテル 清水 京都

公式サイト：<https://www.nohgahotel.com/kiyomizu/>

館内のベーカリー「CICON BAKERY by NOHGA HOTEL」にて、5%割引

期間：展覧会会期中

利用条件：チケット半券・オンラインチケット画面・購入メール 提示

（観覧当日に限り有効）



## 「日本画アヴァンギャルド KYOTO 1948-1970」 開催概要

タイトル：特別展「日本画アヴァンギャルド KYOTO 1948-1970」

会期：2026年2月7日（土）～5月6日（水・休）

※会期中一部に展示替えあり

前期：2月7日（土）～3月1日（日）

中期：3月3日（火）～4月5日（日）

後期：4月7日（火）～5月6日（水・休）

会場：京都市京セラ美術館 新館 東山キューブ

開館時間：10:00～18:00（入場は17:30まで）

休館日：月曜日（祝日の場合は開館）

料金：一般 1,800円、大学・専門学校生・高校生 1,300円、ペア券 3,200円（一般のみ）

中学生以下無料

※すべて前売価格の設定はありません。※20名以上の団体料金（一般 1,600円、大学・専門学校生・高校生 1,100円）※障がい者手帳等ご提示の方はご本人及び介護者1名無料（障がい者手帳等確認できるものをご持参ください）※学生料金でご入場の方は学生証をご提示ください

※チケット取扱

美術館オンラインチケット、展覧会公式オンラインチケット、ローソンチケット、アソビュー！、チケットぴあ、イープラス、セブンチケット、CNプレイガイド、KKday、楽天トラベル、近鉄電車、京都新聞トラストビル1階文化センター（絵柄チケットでの販売）、チケットポートなんば（絵柄チケットでの販売）、京都市京セラ美術館ミュージアムショップ（絵柄チケットでの販売、2/6まで）、美術館チケット窓口（2/7から会期終了まで販売）

※ペア券販売について

- ・2枚1組販売。1枚ずつでも使用可
- ・販売先：美術館公式オンラインチケット、美術館チケット窓口
- ・販売期間：2026年2月7日（土）10:00～5月6日（水・休）17:30

主催：京都市、関西テレビ放送、京都新聞

協賛：株式会社長谷ビル

特別協力：株式会社藤井大丸

協力：京都薬品工業株式会社

お問い合わせ：京都市京セラ美術館 TEL. 075-771-4334

交通案内：電車/地下鉄東西線「東山駅」から徒歩約8分、京阪電車「三条駅」から徒歩約16分 市バス/「岡崎公園美術館・平安神宮前」下車すぐ、「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車すぐ

※展示内容については、以下をご参照ください。

[https://kyotocity-kyocera.museum/wp-content/uploads/pressrelease\\_nihonga\\_avantgarde\\_20250903.pdf](https://kyotocity-kyocera.museum/wp-content/uploads/pressrelease_nihonga_avantgarde_20250903.pdf)

【本展のプレス問合せ先】京都市京セラ美術館 広報 西谷・川口

E-mail : pr@kyoto-museum.jp 電話 : 075-275-4271